



会員各位

一般社団法人日本フードサービス協会

会長 近藤 正樹

副会長 教育研修委員会 委員長
谷澤 公彦

JF・立命館大学 研究助成 成果報告会の開催について

協会は食関連分野における高度なマネジメント人材の確保、教育・研究の高度化を推進していくため、立命館大学食マネジメント学部との産学連携を推進しています。同学部の単位認定科目への講師派遣のほか、フードサービスに関わる学術研究の推進、産業界のマネジメント人材の育成を目的に、学生が主体となって行うインタビュー調査やフィールドワークを支援する活動を始めています。今年も同大学(院)のプロジェクトチーム(ゼミ生等)がJF会員企業と連携し、学生が指導教員のもとに学術的な視点でフードサービスに関わる研究を行いました。

その成果を披露する報告会を立命館大学との共催により開催します。将来のキャリアを食の分野で志す学生の成果発表を会員の皆様方に見守って頂きたくご案内申し上げます。

敬具

- 日 時 令和6年 **2月9日(金)**
13:30~17:00
- 参加費 無料
(但し、別紙「参加申込書」のご送付が必要です)
- 開催形式 Zoom(Live配信)
- お申込 別紙「参加申込書」をFAXまたはE-mailにて
協会事務局宛にお送り下さい。
参加に必要なミーティングアドレスを2月6日(火)迄に
お申込者のE-mailアドレスにお送りします。
- お申込期日 2月2日(金)

お問い合わせ:協会事務局(担当 大塚・岡田)

TEL:03-5403-1060 E-mail:edu-jf@jfnet.or.jp

JF・立命館大学 研究助成 成果報告会 プログラム (予定)

13:30 ▶ 13:40

開会挨拶

(一社) 日本フードサービス協会 近藤 正樹 会長

立命館大学 阿良田 麻里子 食マネジメント学部 副学部長

13:40 ▶ 13:45

研究テーマ紹介

●司会進行 立命館大学 新村 猛 客員教授

13:45 ▶ 16:55

研究成果発表 (スライドプレゼンテーション) ・ 質疑応答

●研究テーマ

13:45 1. 過去の知見を活かした現代社会に寄り添う「もどき料理」の提案

指導教員: 鎌谷 かおる教授 連携企業: (株)美濃吉

14:15 2. 歴史的視点を踏まえた食の魅力発信ー江戸時代の豆腐を事例にー

指導教員: 鎌谷 かおる 教授 連携企業: (株)梅の花

14:45 3. 外国の食文化を活用した淡水魚食振興

指導教員: 阿良田 麻里子 教授 吉積 巳貴 教授 高田 剛司 教授

連携企業: がんこフードサービス(株)

15:15

休憩

15:25 4. 飲食店における SDGsブランディングの検討

指導教員: 吉積 巳貴 教授 連携企業: (株)セブン&アイ・フードシステムズ

15:55 5. 外食産業の海外展開: がつてん寿司の中国展開のケース・スタディ

指導教員: 井澤 裕司 教授 連携企業: (株)アールディーシー

16:25 6. アバターを活用したセントラルキッチン見学の実証研究

指導教員: 高田 剛司 教授 連携企業: ロイヤルホールディングス(株)

16:55 ▶ 17:00

閉会挨拶

(一社) 日本フードサービス協会 谷澤 公彦 副会長/教育研修委員長

(一社) 日本フードサービス協会 宛
FAX : 03-5403-1070
E-mail : edu-jf@jfnet.or.jp



JF・立命館大学 研究助成
成果報告会 参加申込書

令和6年2月9日(金) 13:30 ~ 17:00開催

お名前	ご所属・お役職

※事前に Zoom の約定に同意し、最新バージョンのアプリをダウンロードして下さい。
通信環境によっては、ご利用頂けない場合があります。また、通信費等は参加者のご負担となります。
参加に必要なミーティングアドレスはお申込者の E-mail アドレスにお送りします。

※ミーティングアドレスが2月6日(火)までにメール受信できない場合、
事務局 大塚・岡田 (TEL : 03-5403-1060 E-mail : edu-jf@jfnet.or.jp) までご連絡ください。

通信欄

[お申込者]

会社名 : _____

お名前 : _____ ご所属 : _____

E-mail : _____

TEL : _____